

授業科目	精神障害治療学 I				
担当者	足立一（実務経験者）、上原央（実務経験者）、南庄一郎（実務経験者）				（オムニバス）
実務経験者の概要	足立一（実務経験者）、上原央（実務経験者）、南庄一郎（実務経験者）は、精神医療司法機関で勤務し、精神障害者を対象とした作業療法の経験を有する者				
学科名	作業療法学専攻	学 年	3 年	総単位数	1 単位
		開講時期	前期	選択・必修	必修

■ 内 容

教科書及び配布資料を用いた講義と演習。

足立一（実務経験者）、上原央（実務経験者）、南庄一郎（実務経験者）

■ 到達目標

精神障害者に対する作業療法評価・治療に必要な基本的視点を理解し、その介入方法を習得する。

■ 授業計画

- 第1回 オリエンテーション 精神科作業療法の歴史（実務経験者：足立一）
- 第2回 精神症状の基礎知識（実務経験者：足立一）
- 第3回 精神科治療とリハビリテーション（実務経験者：足立一）
- 第4回 統合失調症の作業療法（疾患の基礎）（実務経験者：足立一）
- 第5回 統合失調症の作業療法（回復過程）（実務経験者：足立一）
- 第6回 統合失調症の作業療法（評価と治療、留意点）（実務経験者：足立一）
- 第7回 器質性精神障害の作業療法（疾患の基礎）（実務経験者：足立一）
- 第8回 器質性精神障害の作業療法（評価と治療、留意点）（実務経験者：足立一）
- 第9回 精神作用物質による精神および行動の障害（疾患の基礎）（実務経験者：足立一）
- 第10回 精神作用物質による精神および行動の障害（評価と治療、留意点）（実務経験者：足立一）
- 第11回 認知行動療法 SST（実務経験者：足立一）
- 第12回 認知作業療法（実務経験者：上原央）
- 第13回 認知作業療法（実務経験者：上原央）
- 第14回 作業療法の実際（実務経験者：上原央）
- 第15回 作業療法の実際（実務経験者：南庄一郎）

■ 評価方法

レポート課題40% 小テスト60%

小テストを含む試験時に不正な行為があったと認められた者については、規程に定める第16条を適用し、当該学期の全ての試験を無効とし、失格（留年）とする。

■ 授業時間外の学習（予習・復習等）について

非常勤講師の授業終了後はレポート課題に取り組みその内容を復習する。

その他の授業については、教科書に基づき、その内容を予習復習し、達成度を小テストで確認する。

■ 教 科 書

書 名：作業療法学全書改訂第3版第5巻作業治療学2精神障害

著者名：社団法人日本作業療法士協会監修 富岡詔子・小林正義編集

出版社：協同医書出版社

書 名：標準理学療法学・作業療法学 専門基礎分野 精神医学

著者名：奈良勲 鎌倉矩子 監修

出版社：医学書院

■ 参考図書

■ 留意事項

■ 講義受講にあたって

2年次で学習した精神医学を見直しておくこと。